

桑名市の介護サービスの現状分析

目 次

1	人口の推移.....	2
2	要支援・要介護認定者.....	3
3	介護保険給付費.....	5
4	居宅サービス（居住系サービスを除く）.....	6
5	地域密着型サービス（施設・居住系サービスを除く）.....	18
6	施設・居住系サービス.....	23
7	まとめ.....	33

○厚生労働省の「地域包括ケア「見える化」システム」を活用して、第8期における桑名市の介護サービスの現状を把握します。

○各サービスの利用状況の図表中、令和2年度は介護保険事業状況報告年報、令和3年度は介護保険事業状況報告月報の合計、令和4年度は令和5年1月月報（令和4年11月利用分）までの合計を基礎資料としています。

○各サービスの利用状況の図表中、利用者数は年度の数値を1月当たりに換算したものです。したがって、端数の関係から介護度ごとの数値と合計の数値が一致しない場合があります。

○居宅サービス及び地域密着型サービスの利用状況の図表中、利用率とは在宅サービス対象者に占める利用者の割合を言います。また、利用回（日）数は利用者1人1月当たりの数値です。

○国、県との比較の表中、受給率とは第1号被保険者数に占める受給者数の割合を言います。

○国、県との比較の表中、調整済み第1号被保険者1人当たり給付月額とは、「第1号被保険者の性・年齢構成」と「地域区分別単価」を除外した数値であり、令和2年度の数値に基づくものです。

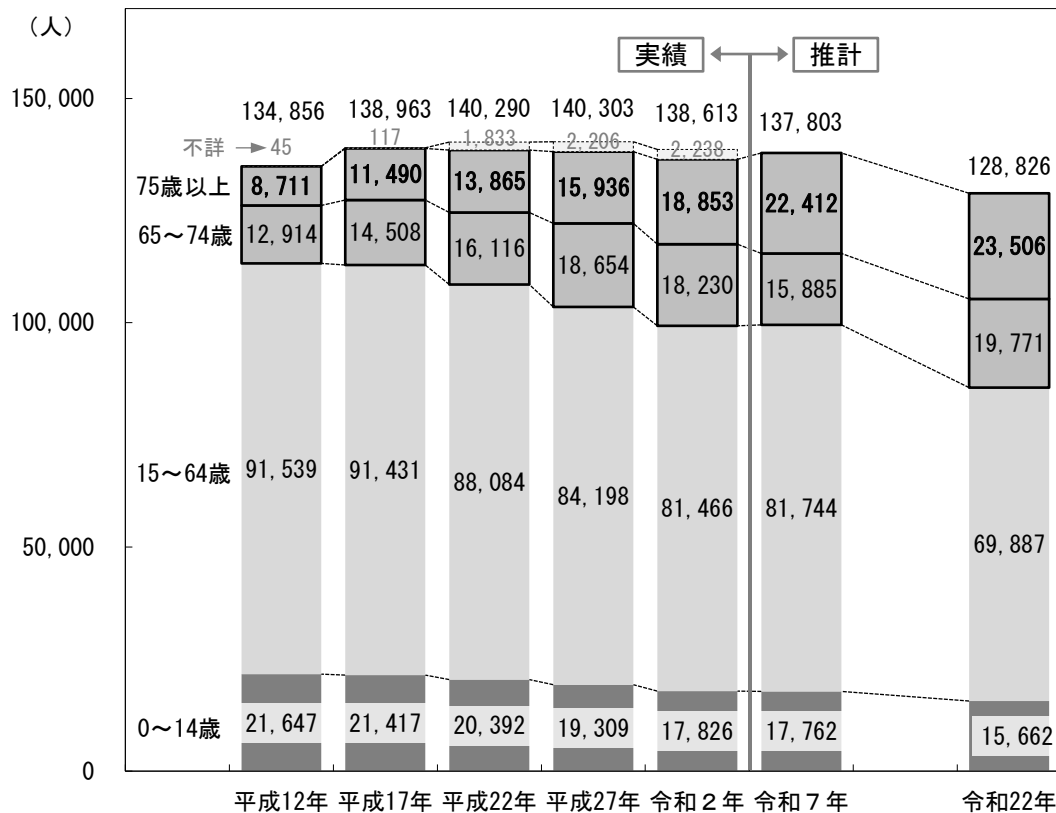
1 人口の推移

国勢調査によると、令和2年10月1日現在、本市の総人口は138,613人です。

人口の推移をみると、平成17年以降はほぼ横ばいに推移しています。年齢区分別にみると、年少人口（0～14歳）および生産年齢人口（15～64歳）が減少しているのに対し、高齢者人口（65歳以上）は増加しており、特に75歳以上が著しく増加しています。

更に、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、今後（令和7（2025）年、令和22（2040）年）、75歳以上人口が大幅に増加すると予測されています。

図表1 人口の推移



資料：平成12年～令和2年の実績は国勢調査、令和7年・令和22年は国立社会保障・人口問題研究所の推計

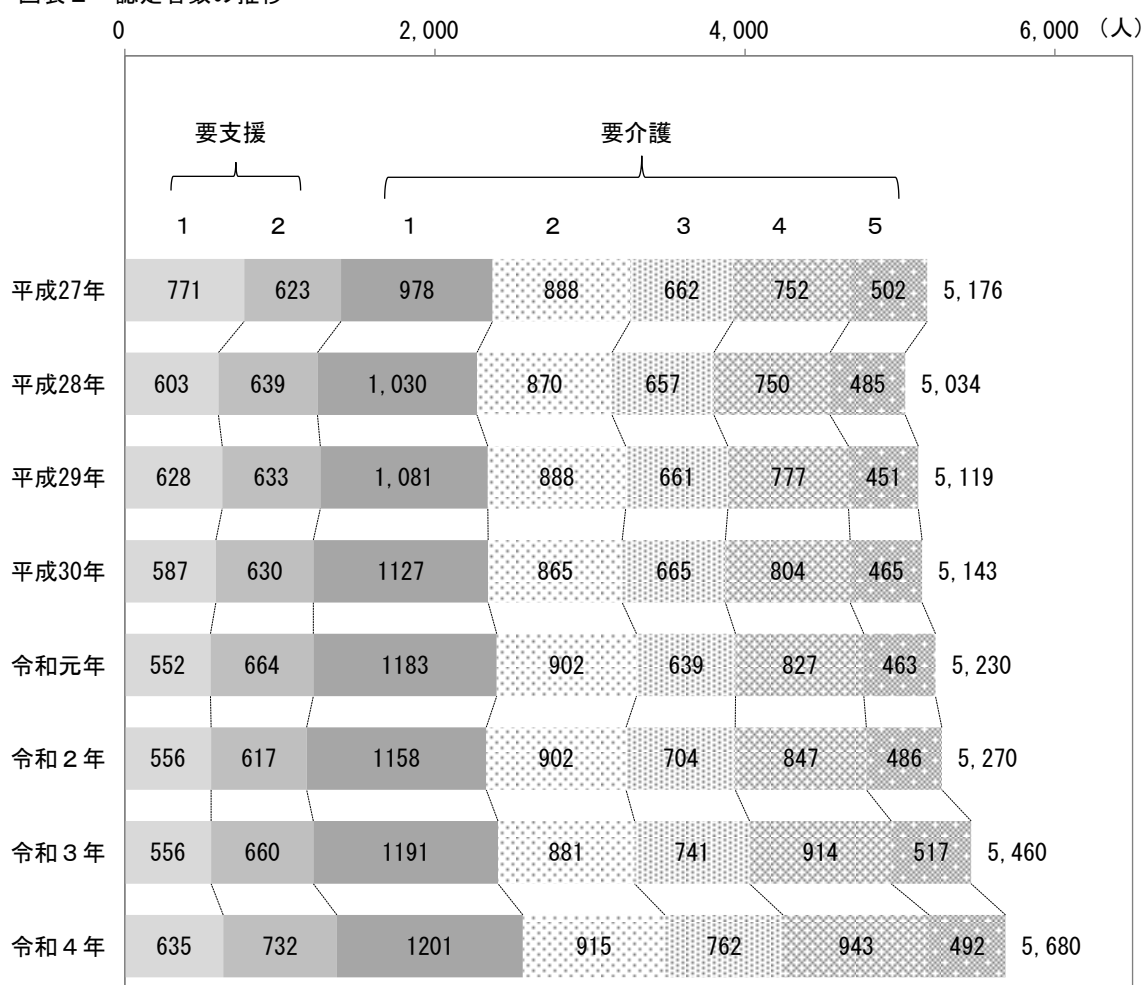
2 要支援・要介護認定者

(1) 認定者数の推移

令和4年9月末現在、要支援・要介護認定者数は5,680人です。平成29年以降、増加が続いています。

令和4年9月末現在の要介護度別の認定者数と認定率をみると、65歳以上の第1号被保険者の認定者は5,565人、第1号被保険者の14.7%にあたります。また、75歳以上の認定者の割合は25.2%と、75歳以上の4人に1人以上が認定者となっています。

図表2 認定者数の推移



資料：介護保険事業状況報告（9月末現在）

図表3 要支援・要介護認定者数

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	626	710	1,191	892	745	924	477	5,565
	1.7%	1.9%	3.1%	2.4%	2.0%	2.4%	1.3%	14.7%
65～74歳	77	74	81	92	83	75	55	537
	0.4%	0.4%	0.5%	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%	3.0%
75歳以上	549	636	1,110	800	662	849	422	5,028
	2.8%	3.2%	5.6%	4.0%	3.3%	4.3%	2.1%	25.2%
第2号被保険者	9	22	10	23	17	19	15	115
計	635	732	1,201	915	762	943	492	5,680

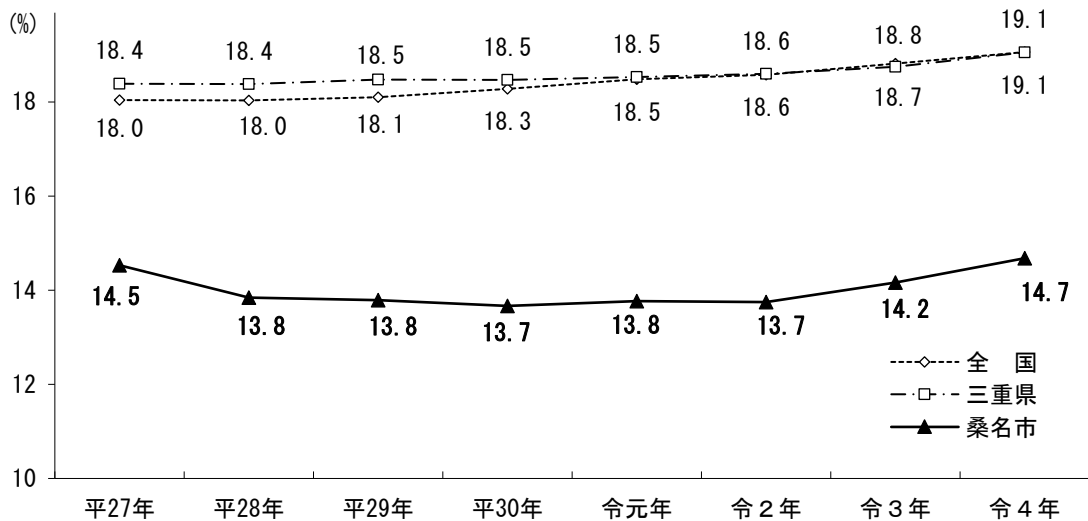
注：下段は各人口に対する割合（第1号被保険者数=37,902人、65～74歳=17,974人、75歳以上=19,928人）

資料：介護保険事業状況報告（令和4年9月末）

(2) 要支援・要介護認定率の推移

第1号被保険者数に対する65歳以上の認定者数の割合（認定率）の推移をみると、平成28年から令和2年までは13.7～13.8%で横ばいに推移していましたが、令和3年からは上昇しており、令和4年9月末現在、14.7%です。ただし、全国、県平均に比べより4.4ポイント低い率となっています。

図表4 要支援・要介護認定率の推移



資料：介護保険事業状況報告（9月末現在）

3 介護保険給付費

(1) 第1号被保険者1人当たり給付月額

桑名市における令和2年の調整済み第1号被保険者1人当たり給付月額をみると、在宅サービスは10,224円、施設・居住系サービスは9,196円となっており、ともに県および全国よりも低くなっています。

図表5 第1号被保険者1人あたり給付費の状況（全国・県との比較）

単位：円

区 分		合 計	在宅サービス	施設・居住系サービス
調整済み第1号被保険者1人あたり給付費（令和2年）	全 国	20,741	10,786	9,955
	三重県	21,641	11,747	9,894
	桑名市	19,420	10,224	9,196

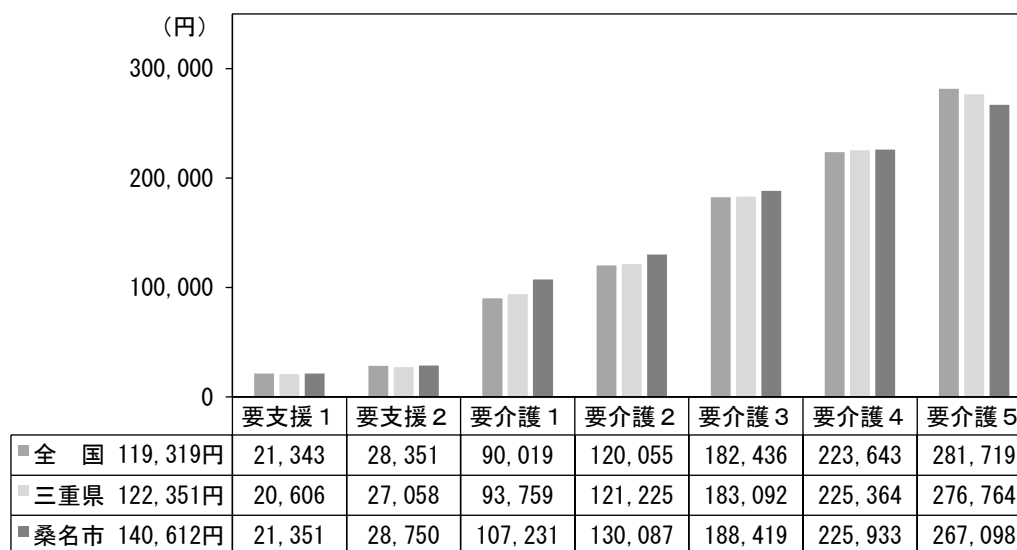
注：「調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額」とは給付費の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」と「地域区分別単価」の影響を除外した給付月額

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

(2) 受給者1人当たり在宅サービス給付月額

桑名市における令和4年度の受給者1人あたり給付月額費をみると、140,612円で、全国より2万円以上、三重県より1万8千円以上高くなっています。介護度別にみると、要介護5以外の介護度において全国および三重県を上回っています。

図表6 受給者1人当たり在宅サービス給付月額の状況（令和4年度）



資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

4 居宅サービス（居住系サービスを除く）

(1) 訪問介護

令和4年度の利用者数は752人、令和2年度以降、年々増加しています。

本市の訪問介護の受給率は2.0%となっており、全国、三重県を下回っています。受給者1人当たり利用回数は23.8回、給付月額が1,296円、第1号被保険者1人当たり給付月額は65,390円でいずれも全国、三重県を下回っています。

図表7 訪問介護の利用状況

区分	令和2年度			令和3年度			令和4年度(11月利用分迄)			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	
要介護	1	219	22.4	12.7	209	20.5	12.9	205	19.8	13.7
	2	200	27.8	15.5	192	27.0	16.1	186	25.3	17.9
	3	122	27.9	26.9	131	28.0	25.3	130	26.4	22.7
	4	124	28.8	30.7	134	28.0	33.2	148	29.9	33.6
	5	68	30.5	38.7	85	32.9	42.7	84	34.6	45.0
合計	733	26.3	21.3	750	25.6	22.9	752	25.1	23.7	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表8 訪問介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区分	全国	三重県	桑名市
受給率(%)	2.9	3.1	2.0
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	2,220	2,268	1,296
調整済み(令和2年)	1,772	1,866	1,098
受給者1人当たり給付月額(円)	76,737	73,626	65,390
受給者1人当たり利用回数(回数)	26.2	27.1	23.8

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(2) 訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護

令和4年度の利用者数は54人、令和2年度以降、年々増加しています。

利用者は重度の要介護4・5が47人と利用者の87%を占めています。利用回数は月5回弱です。

本市の訪問入浴介護の受給率は0.1%、第1号被保険者1人当たり給付月額は92円となっており、いずれも全国、三重県を下回っています。しかし、受給者1人当たり利用回数は5.0回、給付月額は62,804円となっており、ほぼ全国、三重県並です。

図表9 訪問入浴介護の利用状況

区 分	令和2年度			令和3年度			令和4年度(11月利用分迄)			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要支援	1	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
	2	0	0.0	-	0	0.0	2.0	1	0.1	2.8
要介護	1	1	0.1	4.1	2	0.2	6.1	2	0.2	5.3
	2	4	0.5	3.9	5	0.6	4.3	3	0.4	4.5
	3	3	0.6	3.5	5	1.1	4.0	3	0.7	4.8
	4	14	3.2	5.4	14	3.0	4.3	20	4.0	4.1
	5	17	7.7	6.5	21	7.9	6.9	27	11.0	5.7
合 計	39	1.0	5.6	46	1.1	5.5	54	1.3	4.9	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表10 訪問入浴介護の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.2	0.2	0.1
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	118	98	92
受給者1人当たり給付月額(円)	62,652	62,629	62,804
受給者1人当たり利用回数(回数)	4.9	5.1	5.0

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(3) 訪問看護・介護予防訪問看護

令和4年度の利用者数は359人、令和2年度以降、年々増加しています。

介護度が重くなるにしたがい利用率は高くなっており、要介護5では26.3%となっています。利用回数は月9回程度ですが、要介護5では10回を超えています。

本市の訪問看護の受給率は0.9%、第1号被保険者1人当たり給付月額が412円と全国、三重県を大きく下回っていますが、受給者1人当たり給付月額は44,135円と全国、三重県を上回っています。

図表11 訪問看護の利用状況

区分	令和2年度			令和3年度			令和4年度（11月利用分迄）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要支援	1	8	1.5	5.0	8	1.4	7.3	8	1.3	6.8
	2	22	3.6	7.4	27	4.1	8.9	27	3.7	8.9
要介護	1	49	5.0	7.4	60	5.9	7.8	55	5.3	7.5
	2	61	8.5	8.1	67	9.4	8.4	68	9.2	9.2
	3	52	11.8	8.4	55	11.7	8.0	47	9.5	8.5
	4	68	16.0	9.7	77	16.0	8.6	91	18.4	8.7
	5	54	24.4	11.3	60	23.1	10.9	64	26.3	10.3
合計	315	8.0	8.8	352	8.5	8.7	359	8.3	8.9	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表12 訪問看護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区分	全国	三重県	桑名市
受給率(%)	1.9	1.4	0.9
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	790	564	412
調整済み(令和2年)	570	439	348
受給者1人当たり給付月額(円)	41,850	40,062	44,135
受給者1人当たり利用回数(回数)	9.0	8.7	8.9

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(4) 訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

令和4年度の利用者数は78人、令和2年度以降、年々減少しています。

介護度が重くなるにしたがい利用率は高くなる傾向にあり、要介護5では5.0%となっています。利用回数は月10回程度ですが、要介護5では12回を超えています。

本市の訪問リハビリテーションの受給率は0.2%、給付月額は29,474円、第1号被保険者1人当たり給付月額は62円、受給者1人当たり利用回数は10.1となっており、いずれも全国、三重県を下回っています。

図表13 訪問リハビリテーションの利用状況

区 分	令和2年度			令和3年度			令和4年度（11月利用分迄）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	
要支援	1	7	1.2	8.2	4	0.7	8.3	3	0.5	7.8
	2	15	2.5	10.2	13	2.0	9.7	10	1.4	8.9
要介護	1	9	0.9	10.2	8	0.8	10.6	10	1.0	9.9
	2	16	2.2	10.9	13	1.8	10.6	15	2.0	9.1
	3	19	4.4	11.1	19	4.1	11.1	14	2.8	9.3
	4	10	2.4	12.0	9	2.0	9.6	14	2.9	10.4
	5	8	3.7	11.7	13	5.1	12.7	12	5.0	12.6
合 計	84	2.1	10.7	80	1.9	10.7	78	1.8	9.9	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表14 訪問リハビリテーションの1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.4	0.5	0.2
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	129	157	62
受給者1人当たり給付月額(円)	34,240	32,641	29,474
受給者1人当たり利用回数(回数)	11.7	11.3	10.1

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(5) 居宅療養管理指導・介護予防居宅療養管理指導

令和4年度の利用者数は835人、令和2年度以降、年々増加しています。

利用率は介護度が重くなるにしたがい高くなっており、要介護5では50%を超えています。利用者数は要介護4が186人と最も多くなっています。

本市の居宅療養管理指導の受給率は2.2%、第1号被保険者1人当たり給付月額 は204円、受給者1人当たり給付月額は9,305円と、いずれも全国を下回っているものの、三重県を上回っています。

図表15 居宅療養管理指導の利用状況

区 分		令和2年度		令和3年度		令和4年度(11月利用分迄)	
		利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)
要支援	1	16	2.9	16	3.0	16	2.6
	2	24	4.0	24	3.7	24	3.3
要介護	1	154	15.8	160	15.7	167	16.2
	2	146	20.2	145	20.3	164	22.4
	3	114	26.0	134	28.6	147	30.0
	4	176	41.0	184	38.5	186	37.7
	5	113	50.5	135	52.0	130	53.4
合 計		742	18.8	798	19.3	835	19.2

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表16 居宅療養管理指導の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	2.7	1.9	2.2
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	333	166	204
受給者1人当たり給付月額(円)	12,348	8,770	9,305

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(6) 通所介護

令和4年度の利用者数は1,086人、令和2年度以降、年々微増しています。

利用率は要介護1が39.5%と高く、利用者数も409人も全体の37.7%を占めています。

本市の通所介護の受給率は2.9%となっており、全国、三重県を下回っています。また、第1号被保険者1人当たり給付月額が3,143円と、全国を上回っているものの三重県を下回っていますが、受給者1人当たり利用回数は14.0回、給付月額は110,049円と全国、三重県を大きく上回っています。

認定者1人当たり定員は0.183人となっており、これも全国、三重県を上回っています。

図表17 通所介護の利用状況

区 分	令和2年度			令和3年度			令和4年度(11月利用分迄)			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要介護	1	412	42.2	12.3	409	40.1	12.0	409	39.5	11.9
	2	260	36.1	14.6	255	35.9	13.9	260	35.5	13.1
	3	165	37.7	15.6	168	36.0	16.1	180	36.6	15.5
	4	173	40.4	18.3	179	37.3	17.6	169	34.2	17.4
	5	62	28.0	17.0	72	28.0	17.2	69	28.4	17.4
合 計	1,073	38.5	14.6	1,083	36.9	14.3	1,086	36.3	14.0	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表18 通所介護の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	3.1	3.7	2.9
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	2,637	3,484	3,143
調整済み(令和2年)	2,551	3,370	3,221
受給者1人当たり給付月額(円)	84,399	92,929	110,149
受給者1人当たり利用回数(回数)	10.9	12.1	14.0
認定者1人当たり定員(人)	0.118	0.152	0.183

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(7) 通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション

令和4年度の利用者数は329人、令和2年度以降、年々微増しています。

利用率は要介護2・3が10%を超える高い率となっており、利用者数も全体の50%以上を占めています。利用回数はいずれの介護度も月9～10回となっています。

本市の通所リハビリテーションの受給率は0.9%、第1号被保険者1人当たり給付月額が681円といずれも全国、三重県を下回っていますが、受給者1人当たり利用回数は8.1回、給付月額は78,836円と全国、三重県を上回っています。

認定者1人当たり定員は0.039人となっており、全国、三重県に比べ若干少なくなっています。

図表19 通所リハビリテーションの利用状況

区 分	令和2年度			令和3年度			令和4年度(11月利用分迄)			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要支援	1	14	2.6	-	8	1.4	-	6	1.0	-
	2	41	6.7	-	45	6.9	-	43	6.0	-
要介護	1	67	6.8	8.7	78	7.6	9.5	82	8.0	9.4
	2	89	12.4	10.6	79	11.1	10.1	88	12.0	9.8
	3	45	10.4	10.1	47	10.1	9.5	51	10.4	9.7
	4	41	9.6	8.8	48	10.0	10.0	37	7.6	9.0
	5	19	8.6	8.6	18	7.1	9.2	21	8.6	9.1
合 計	316	8.0	9.6	323	7.8	9.7	329	7.6	9.5	

注：利用回数は合計は要介護のみ

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表20 通所リハビリテーションの1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	1.6	1.5	0.9
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	947	951	681
調整済み(令和2年)	951	924	613
受給者1人当たり給付月額(円)	58,879	61,714	78,836
受給者1人当たり利用回数(回数)	5.8	6.3	8.1
認定者1人当たり定員(人)	0.043	0.041	0.039

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(8) 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

令和4年度の利用者数は307人、令和2年度以降、年々微増しています。

利用率は要介護3以上が10%を超えており、特に要介護3・4は15%以上と高くなっています。利用日数は月14.7日ですが、要介護3～5は15日を超えており、最も多い要介護4は17.7日です。

本市の短期入所生活介護の受給率は0.8%と全国と同水準で、三重県を下回っています。また、第1号被保険者1人当たり給付月額が973円と全国より高いものの三重県を大きく下回っています。なお、受給者1人当たり給付月額は121,102円、利用日数は14.7日と、全国、三重県を上回っています。

図表21 短期入所生活介護の利用状況

区分	令和2年度			令和3年度			令和4年度（11月利用分迄）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	
要支援	1	2	0.3	4.2	2	0.3	8.4	1	0.2	3.4
	2	8	1.3	7.3	11	1.6	9.1	10	1.3	9.8
要介護	1	50	5.1	9.0	46	4.5	9.0	55	5.3	10.5
	2	57	7.9	13.0	52	7.3	11.6	50	6.8	11.7
	3	69	15.7	15.3	70	15.0	16.5	82	16.7	16.7
	4	69	16.0	16.3	76	15.8	16.8	78	15.7	17.7
	5	41	18.5	15.8	43	16.5	15.6	31	12.9	15.8
合計	295	7.5	13.8	299	7.2	14.1	307	7.1	14.7	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表22 短期入所生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区分	全国	三重県	桑名市
受給率(%)	0.8	1.1	0.8
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	869	1,280	973
調整済み(令和2年)	863	1,242	875
受給者1人当たり給付月額(円)	109,210	119,354	121,102
受給者1人当たり利用日数(日数)	12.9	14.4	14.7

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(9) 短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護

令和4年度の利用者数は21人と、同じ短期入所サービスである短期入所生活介護に比べ少ない利用です。利用率は0.5%ですが、要介護5では2.5%と若干高くなっています。利用日数は5.7日です。

本市の短期入所療養介護の受給率は0.1%と全国、三重県と同じです。第1号被保険者1人当たり給付月額34円、受給者1人当たり利用日数は5.8日、給付月額は66,826円と、全国、三重県を下回っています。

図表23 短期入所療養介護の利用状況

区 分	令和2年度			令和3年度			令和4年度（11月利用分迄）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	
要支援	1	0	0.0	-	0	0.0	2.0	0	0.0	-
	2	0	0.1	8.0	0	0.0	3.0	0	0.0	-
要介護	1	2	0.2	5.1	2	0.2	3.7	4	0.4	5.2
	2	4	0.6	3.3	6	0.8	4.2	5	0.7	3.6
	3	5	1.1	7.8	6	1.2	7.6	4	0.8	6.9
	4	5	1.1	6.7	2	0.5	4.9	2	0.4	5.8
	5	5	2.1	9.3	5	1.9	6.2	6	2.5	6.9
合 計	21	0.5	6.7	21	0.5	5.6	21	0.5	5.7	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表24 短期入所療養介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.1	0.1	0.1
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	96	93	34
受給者1人当たり給付月額(円)	91,322	86,408	66,826
受給者1人当たり利用日数(日数)	8.1	7.6	5.8

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(10) 福祉用具貸与・介護予防福祉用具貸与

令和4年度の利用者数は1,911人、令和2年度以降、年々増加しています。

利用率は介護度が重くなるにしたがい、高くなる傾向にあり、要介護3以上では60%を超えており、要介護5では74.3%となります。

本市の福祉用具貸与の受給率は5.0%、第1号被保険者1人当たり給付月額593円と全国、三重県を下回っていますが、受給者1人当たり給付月額は11,752円と全国を下回っているものの、三重県を上回っています。

図表25 福祉用具貸与の利用状況

区 分		令和2年度		令和3年度		令和4年度(11月利用分迄)	
		利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)
要支援	1	91	16.7	98	18.1	108	17.4
	2	218	35.9	236	36.2	269	37.1
要介護	1	260	26.6	267	26.2	273	26.5
	2	396	54.9	402	56.6	426	58.2
	3	295	67.5	309	66.1	312	63.4
	4	308	71.7	338	70.7	342	69.2
	5	155	69.4	180	69.4	181	74.3
合 計		1,722	43.7	1,830	44.3	1,911	44.0

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表26 福祉用具貸与の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	7.1	7.4	5.0
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	845	838	593
調整済み(令和2年)	696	690	494
受給者1人当たり給付月額(円)	11,935	11,355	11,752

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(11) 特定福祉用具購入費・特定介護予防福祉用具購入費

在宅の要支援・要介護者が福祉用具を購入した場合は、申請により10万円の利用限度額の範囲内で、かかった費用の9割（一定以上所得者は8割）が支給されます。

第1号被保険者1人当たり給付月額が23円で、全国、三重県を下回っています。

図表27 特定福祉用具購入費の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	33	30	23

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

(12) 住宅改修費・介護予防住宅改修費

在宅の要支援・要介護者が手すりの取付、床段差の解消などの住宅改修を行った場合は、申請により20万円の利用限度額の範囲内で、工事にかかった費用の9割（一定以上所得者は8割）が支給されます。

第1号被保険者1人当たり給付月額は88円で全国を上回り、三重県を下回っています。

図表28 住宅改修の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	82	107	88

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

(13) 居宅介護支援・介護予防支援

令和4年度の利用者数は2,789人、令和2年度以降、年々増加しています。

要介護1～5の利用率は75%を超えています。

第1号被保険者1人当たり給付月額が1,061円と全国、三重県を200円以上下回っていますが、受給者1人当たり給付月額は14,470円と、全国、三重県を1,000円以上上回っています。

図表29 居宅介護支援・介護予防支援の利用状況

区分		令和2年度		令和3年度		令和4年度(11月利用分迄)	
		利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)
要支援	1	113	20.8	116	21.4	122	19.6
	2	248	41.0	274	42.1	299	41.3
要介護	1	763	78.0	782	76.6	788	76.2
	2	609	84.5	591	83.2	599	81.8
	3	372	85.1	401	85.7	399	81.3
	4	356	82.9	385	80.4	396	80.1
	5	169	76.0	192	73.9	187	76.7
合計		2,630	66.8	2,739	66.4	2,789	64.3

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表30 居宅介護支援・介護予防支援の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区分	全国	三重県	桑名市
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	1,309	1,389	1,061
受給者1人当たり給付月額(円)	13,143	13,239	14,470

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

5 地域密着型サービス（施設・居住系サービスを除く）

(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護を一体的に又はそれぞれが密接に連携しながら、定期巡回訪問と随時の対応を行うサービスです。令和4年度の利用者数は2人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額3円、受給者1人当たり給付月額は88,669円となっており、全国、三重県を大きく下回っています。

現在、市内に提供事業所はありませんが、本年度に1か所開所予定です。

図表31 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用状況

区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度(11月利用分迄)		
	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	
要介護	1	0	0.0	0	0.0	2	0.2
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	0	0.0	1	0.1	0	0.0
	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	1	0.0	1	0.0	2	0.1	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表32 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率 (%)	0.1	0.1	0.0
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	158	83	3
受給者1人当たり給付月額 (円)	164,153	156,230	88,669

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(2) 小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護は、利用者の状況や希望などに応じて、デイサービス、宿泊、訪問介護を組み合わせ受けられるサービスです。本市には8か所の事業所があり、令和4年度の利用者数は165人です。

介護度が重くなるにしたがい、利用率が高くなる傾向にあります。

受給率は0.4%、第1号被保険者1人当たり給付月額額は826円となっており、いずれも全国、三重県を上回っていますが、受給者1人当たり給付月額額は188,815円と三重県を上回っていますが、全国を下回っています。

認定者1人当たり通いの定員は0.022人となっており、全国、三重県を上回っています。

図表33 小規模多機能型居宅介護の利用状況

区 分		令和2年度		令和3年度		令和4年度(11月利用分迄)	
		利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)
要支援	1	3	0.6	4	0.7	4	0.7
	2	11	1.8	11	1.7	11	1.5
要介護	1	54	5.5	64	6.3	55	5.4
	2	34	4.6	35	4.9	31	4.2
	3	23	5.4	25	5.4	21	4.3
	4	22	5.1	29	6.1	27	5.4
	5	15	6.7	18	7.0	16	6.4
合 計		163	4.1	186	4.5	165	3.8

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表34 小規模多機能型居宅介護の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分		全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)		0.3	0.2	0.4
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)		596	422	826
受給者1人当たり給付月額(円)		190,656	179,702	188,815
認定者1人当たりの定員(人)	宿泊	0.006	0.004	0.012
	通い	0.013	0.009	0.022

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(3) 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

看護小規模多機能型居宅介護は、利用者の状況や希望などに応じて、小規模多機能型居宅介護に訪問看護を組み合わせるサービスです。本市には2か所の事業所があり、令和4年度の利用者数は37人、令和2年度以降、年々増加しています。

また、本年度に1か所開所予定です。

受給率は0.1%、第1号被保険者1人当たり給付月額が233円となっており、いずれも全国、三重県を上回っています。受給者1人当たり給付月額は235,596円と三重県を上回っていますが、全国を下回っています。

認定者1人当たり定員は0.003人となっており、全国、三重県を上回っています。

図表35 看護小規模多機能型居宅介護の利用状況

区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度(11月利用分迄)		
	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	利用者数 (人)	利用率 (%)	
要介護	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3	3	0.3	4	0.4	4	0.4
	4	5	0.7	5	0.7	6	0.8
	5	4	0.9	6	1.2	9	1.8
合 計	24	0.9	31	1.1	37	1.2	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表36 看護小規模多機能型居宅介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市	
受給率 (%)	0.1	0.0	0.1	
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	132	85	233	
受給者1人当たり給付月額 (円)	258,226	211,810	235,596	
認定者1人当たり定員 (人)	宿泊	0.001	0.001	0.002
	通い	0.002	0.001	0.003

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(4) 認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護

令和4年度の利用者数は64人です。利用率は要介護5が3.4%と最も高くなっていますが、利用者数は要介護1が最も多く、介護度が重くなるにしたがい減少傾向にあります。利用回数は月12.7回ですが、要介護2・3では若干多くなっています。

本市の認知症対応型通所介護の受給率は0.2%、第1号被保険者1人当たり給付月額額は218円、受給者1人当たり給付月額額は128,195円、利用回数は12.9回といずれも全国、三重県を上回っています。

認定者1人当たり定員は0.012人となっており、全国、三重県を上回っています。

図表37 認知症対応型通所介護の利用状況

区 分	令和2年度			令和3年度			令和4年度(11月利用分迄)			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要支援	1	0	0.0	-	0	0.0	2.3	0	0.0	4.5
	2	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
要介護	1	18	1.8	11.4	19	1.8	10.0	20	2.0	11.4
	2	17	2.4	14.5	16	2.2	15.6	16	2.2	14.2
	3	13	3.0	14.1	16	3.4	14.5	11	2.2	14.8
	4	7	1.6	12.5	8	1.8	12.8	8	1.7	12.1
	5	7	3.2	13.6	7	2.6	11.9	8	3.4	11.3
合 計	62	1.6	13.2	66	1.6	13.0	64	1.5	12.7	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表38 認知症対応型通所介護の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.1	0.1	0.2
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	161	86	218
受給者1人当たり給付月額(円)	117,557	113,755	128,195
受給者1人当たり利用回数(回数)	10.8	11.4	12.9
認定者1人当たり定員(人)	0.006	0.004	0.012

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(5) 地域密着型通所介護

令和4年度の利用者数は507人です。利用率は要介護1が19.9%と最も高く、利用者の40%以上を占めています。利用率は介護度が重くなるにしたがい低下しています。

本市の地域密着型通所介護の受給率は1.3%と全国を上回っています。第1号被保険者1人当たり給付月額が1,119円、受給者1人当たり給付月額は84,199円、受給者1人当たり利用回数は11.1回となっており、いずれも全国、三重県を上回っています。また、認定者1人当たり定員も0.069人と全国、三重県を上回っています。

図表39 地域密着型通所介護の利用状況

区 分	令和2年度			令和3年度			令和4年度(11月利用分迄)			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要介護	1	214	21.9	9.8	222	21.7	9.7	206	19.9	10.1
	2	155	21.5	10.4	140	19.6	10.6	134	18.3	9.7
	3	79	18.0	12.0	78	16.7	12.2	78	15.8	12.6
	4	50	11.7	14.0	64	13.4	15.6	65	13.2	14.5
	5	17	7.8	14.3	23	9.0	12.9	24	9.8	13.5
合 計	515	18.5	10.9	526	17.9	11.2	507	16.9	11.1	

資料：令和2年は介護事業状況報告 年報、令和3年・4年は介護事業状況報告 月報

図表40 地域密着型通所介護の1人当たりの利用状況(国・県との比較)

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	1.1	1.3	1.3
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	853	1,069	1,119
受給者1人当たり給付月額(円)	76,064	82,858	84,199
受給者1人当たり利用回数(回数)	9.6	10.6	11.1
認定者1人当たり定員(人)	0.037	0.048	0.069

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(6) 夜間対応型訪問介護

地域密着型サービスは、前記(1)～(5)のほか、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、夜間対応型訪問介護が制度化されています。地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護等の施設・居住系サービスについては、次項において言及します。夜間対応型訪問介護については、本市には整備されていません。

6 施設・居住系サービス

(1) 介護老人福祉施設

令和4年10月の利用者数は330人で、要介護4が最も多く167人、次いで要介護5が83人となっており、要介護4・5が75%以上を占めています。介護老人福祉施設の利用は原則として要介護3以上となっていますが、要介護1・2の利用が8人あります。

市内には介護老人福祉施設が5か所あり、定員は258人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が2,255円と全国、三重県を大きく下回っています。

認定者1人当たり定員は0.047人となっており、全国、三重県を下回っています。

図表41 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の利用状況

区 分		令和2年10月	令和3年10月	令和4年10月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要介護	1	2	1	0
	2	13	10	8
	3	80	81	72
	4	139	158	167
	5	85	82	83
合 計		319	332	330

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表42 介護老人福祉施設の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	4,189	4,604	2,255
調整済み(令和2年)	3,808	4,143	2,005
認定者1人当たり定員(人)	0.084	0.094	0.047

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(2) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護【地域密着型サービス】

令和4年10月の利用者数は91人で、介護老人福祉施設と同様に要介護4が最も多く39人です。

市内には地域密着型介護老人福祉施設が4か所あり、定員は93人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が695円と全国、三重県を上回っています。

図表43 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の利用状況

区 分	令和2年10月			令和3年10月			令和4年10月		
	利用者数(人)			利用者数(人)			利用者数(人)		
要介護	1	3	3	3	3	3	1	1	1
	2	10	10	7	7	5	5	5	5
	3	18	18	12	12	28	28	28	28
	4	34	34	38	38	39	39	39	39
	5	25	25	29	29	18	18	18	18
合 計	90	90	89	89	91	91	91	91	

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表44 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	503	547	695
調整済み（令和2年）	448	498	700
認定者1人当たり定員（人）	0.009	0.011	0.017

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

(3) 介護老人保健施設

令和4年10月の利用者数は478人で、要介護4が最も多く145人、次いで要介護3が101人です。

市内には介護老人保健施設が7か所あり、定員は639人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が3,721円と全国、三重県を上回っています。また、認定者1人当たりの定員も0.122人と全国、三重県を大きく上回っています。

図表45 介護老人保健施設（老人保健施設）の利用状況

区 分	令和2年10月			令和3年10月			令和4年10月		
		利用者数(人)		利用者数(人)		利用者数(人)		利用者数(人)	
要介護	1	64	60	57					
	2	80	81	90					
	3	110	120	101					
	4	132	152	145					
	5	99	90	85					
合 計	485	503	478						

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表46 介護老人保健施設の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	2,782	3,376	3,721
調整済み（令和2年）	2,643	3,140	3,648
認定者1人当たり定員（人）	0.055	0.067	0.122

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

(4) 介護療養型医療施設

市内に提供事業所はありません。

(5) 介護医療院

平成30年4月から創設された「介護医療院」は、長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設です。

市内には、介護療養型医療施設から転換した施設が1か所あり、定員は96人です。

令和4年10月の利用者は58人、要介護4が最も多く20人、次いで要介護5が19人となっており、要介護4・5が65%以上を占めています。

第1号被保険者1人当たり給付月額が629円と全国、三重県を上回っています。

図表47 介護医療院の利用状況

区 分	令和2年10月			令和3年10月			令和4年10月		
	利用者数(人)			利用者数(人)			利用者数(人)		
要介護	1	2	1	2	3	5			
	2	6	3	8	12	20			
	3	4	8	16	18	19			
	4	24	26	16	18	19			
	5	16	18	16	18	19			
合 計	52	56	58	56	58	58			

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表48 介護医療院の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	419	205	629

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

(6) 認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

【地域密着型サービス】

令和4年10月の利用者数は230人、要介護1が74人と最も多く、介護度が重くなるにしたがい減少する傾向にあります。

市内にはグループホームが15か所あり、定員は239人です。

本年度、1か所開設予定です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が1,537円と全国、三重県を上回っていますが、受給者1人当たり給付月額は255,546円と、全国、三重県を下回っています。また、認定者1人当たりの定員は0.048人と全国、三重県を上回っています。

図表49 認知症対応型共同生活介護の利用状況

区 分		令和2年10月	令和3年10月	令和4年10月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要支援	1	0	0	0
	2	1	1	1
要介護	1	73	75	74
	2	49	47	52
	3	40	49	52
	4	55	51	36
	5	22	17	15
合 計		240	240	230

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表50 認知症対応型共同生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	1,533	1,199	1,537
調整済み（令和2年）	1,412	1,118	1,628
受給者1人当たり給付月額（円）	260,231	257,305	255,546
認定者1人当たり定員（人）	0.032	0.026	0.048

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年4月10日取得）

(7) 特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護【居宅サービス】

特定施設入居者生活介護は、有料老人ホームや軽費老人ホームなどの特定施設に入居している要支援・要介護者に対して、その特定施設内において、ケアプランに基づいた介護、日常生活上または療養上の世話、機能訓練を行うサービスです。

令和4年10月の利用者数は95人で、要介護1が22人と最も多く、介護度が重くなるにしたがい減少する傾向にあります。

市内には該当する有料老人ホームが2か所あり、定員は129人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額430円、受給者1人当たり給付月額は172,195円と、いずれも全国、三重県を大きく下回っています。また、認定者1人当たりの定員は0.023人と全国を下回り、三重県を上回っています。

図表51 特定施設入居者生活介護の利用状況

区 分		令和2年10月	令和3年10月	令和4年10月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要支援	1	11	14	12
	2	11	9	7
要介護	1	27	22	22
	2	13	13	17
	3	13	11	14
	4	16	19	16
	5	8	10	7
合 計		99	98	95

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表52 特定施設入居者生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	1,326	800	430
調整済み（令和2年）	1,165	736	439
受給者1人当たり給付月額（円）	183,887	178,327	172,195
認定者1人当たり定員（人）	0.045	0.022	0.023

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日取得)

(8) 地域密着型特定施設入居者生活介護・地域密着型介護予防特定施設入居者生活介護

【地域密着型サービス】

令和4年10月の利用者数は45人で、要介護4が12人と最も多く、次いで要介護2が10人となっています。

市内には該当する有料老人ホームが2か所あり、定員は49人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が252円と全国、三重県を上回っていますが、受給者1人当たり給付月額は203,570円と三重県を下回り、全国を上回っています。また、認定者1人当たりの定員は0.012人と全国、三重県を上回っています。

図表53 地域密着型特定施設入居者生活介護の利用状況

区 分		令和2年10月	令和3年10月	令和4年10月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要支援	1	0	0	0
	2	0	0	0
要介護	1	15	11	8
	2	10	11	10
	3	3	4	7
	4	13	10	12
	5	7	9	8
合 計		48	45	45

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表54 地域密着型特定施設入居者生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	45	40	252
受給者1人当たり給付月額（円）	198,594	206,948	203,570
認定者1人当たり定員（人）	0.001	0.001	0.012

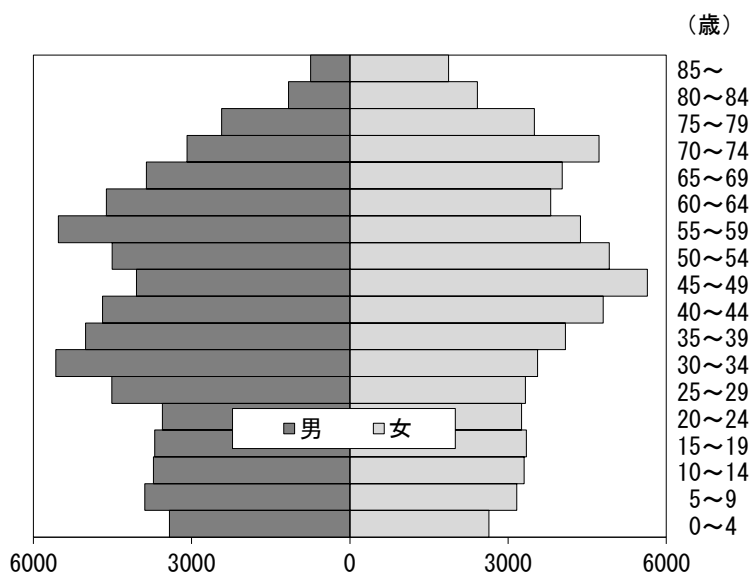
資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和5年4月10日)

7 まとめ

(1) 要支援・要介護認定者

- 介護リスクの高い75歳以上の認定率は25%以上あり、今後、75歳以上人口の増加（長寿化の進展）に伴い、認定者数は増加するものと考えられます（図表1・3参照）。

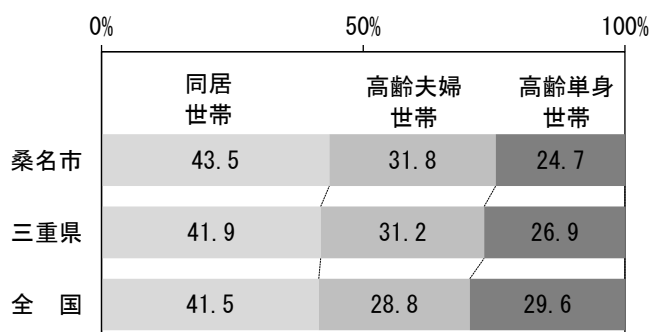
図表55 令和2年の人口ピラミッド



資料：国勢調査(令和2年)

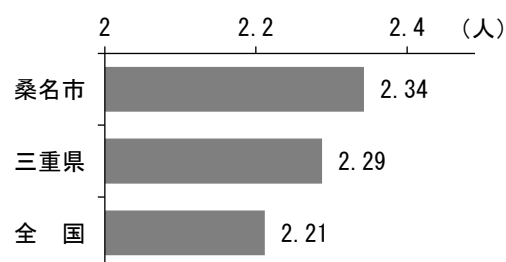
- 本市の認定率は、令和3年以降、上昇傾向を示していますが、全国、三重県との比較では4ポイント以上低くなっています（図表4参照）。
- 本市の認定率が低い要因としては、全国、三重県に比べ、高齢者のいる世帯の中で、単身世帯の比率が低く、同居世帯の比率が高く（国比較：+2.0ポイント、県比較：+1.6ポイント）なっており、家族人員（≒家族介護力）が多い点（国比較：+0.13人、県比較：0.05人）があげられます。

図表56 高齢者のいる世帯の構成比率



資料：国勢調査（令和2年）

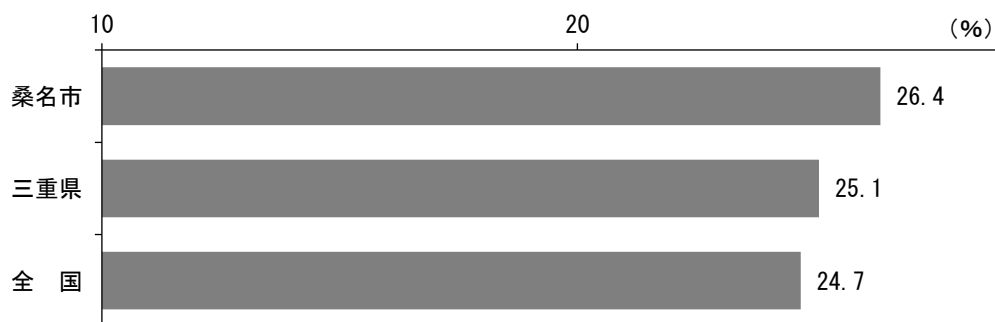
図表56 高齢者のいる世帯の平均世帯人員



資料：国勢調査（令和2年）

- また、高齢者の就業率も全国、三重県に比べ高く（国比較：+1.7ポイント、県比較：+1.3ポイント）、地域の中で役割を持って活動している高齢者が多いことも影響していると考えられます。

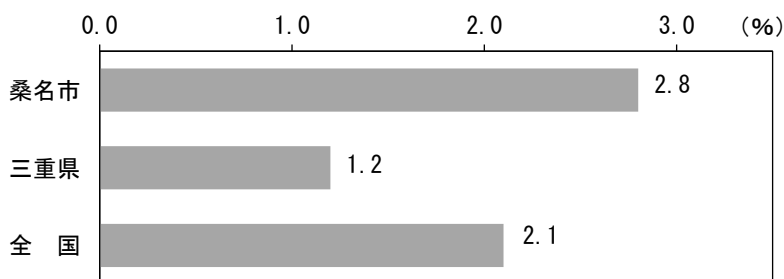
図表57 高齢者の就業率



資料：国勢調査（令和2年）

- 更に、介護予防に資する住民主体の通いの場の参加率をみると、本市は、全国、三重県を上回っています。高齢者の社会参加が図られているということから、認定率の低さに繋がっていると考えられています。

図表60 通いの場への週1回以上の参加率（令和2年）



資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和5年5月1日取得）

※詳細出典：厚生労働省「介護予防事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況に関する調査」及び総務省「住民基本台帳」

(2) 介護保険給付費

- 本市は、第1号被保険者1人当たりの給付月額が全国、三重県より低くなっています（図表5参照）。言い換えれば、介護サービス全体の利用量が少ないということです。しかし、受給者1人当たり在宅サービス給付額は、全国、三重県を大幅に上回っており（図表6参照）、在宅の受給者一人ひとりには十分にサービスを利用していることとなります。

(3) 居宅サービス（居住系サービスを除く）

- 本市は、居宅サービス全般について、受給率が全国、三重県より低くなっていますが、小規模多機能型居宅介護や認知症対応型通所介護など地域密着型サービスが全国、三重県よりも比較的高くなっています。
- 訪問系のサービスについて受給者1人当たり給付月額をみると、本市は、全国、三重県に比べ、重度の利用者が多い訪問入浴介護、訪問看護が高くなって一方で、訪問介護、訪問リハビリテーションは低くなっています。
- 通所系のサービスについてみると、本市は、全国、三重県に比べ、通所介護、通所リハビリテーションの受給率は低く、利用量としては多くありませんが、受給者1人当たり利用回数が多く、給付月額も高いため、1人当たりの利用は多いことがわかります。
- また、通所介護は、認定者1人当たり定員が全国、三重県を上回っており、現時点においてサービス提供体制が整っているといえます。
- 短期入所サービスについてみると、短期入所療養介護に比べ短期入所生活介護が多く利用されています。
- また、短期入所生活介護は、受給者1人当たり利用日数が多く、給付月額も高いため、1人当たりの利用は多いことがわかります。

(4) 地域密着型サービス（施設・居住系サービスを除く）

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護についてみると、現時点で市内に提供事業者がなく、他の地域密着型サービスに比べ利用が低調です。ただし、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型通所介護などは、受給率、受給者1人当たり給付月額ともに比較的高くなっています。
- 更に、地域密着型サービスの多くは、認定者1人当たり定員が全国、三重県を上回っ

ており、着実に整備が進んでいることがわかります。

(5) 施設・居住系サービス

- 本市における介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設、介護老人保健施設等の整備状況について、認定者1人当たり定員をみると、全国、三重県に比べ、介護老人福祉施設は少なく、地域密着型介護老人福祉施設及び介護老人保健施設は多くなっています。
- また、市内施設の定員に対し、介護老人福祉施設は利用者数が多く、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設は利用者数が少なくなっており、介護老人福祉施設は市外施設の利用が多くなっています。
- 各施設サービスの第1号被保険者1人当たり給付月額をみると、全国、三重県に比べ、介護老人福祉施設は大きく下回り、介護老人保健施設、介護医療院及び地域密着型介護老人福祉施設は上回っています。
- 居住系サービスについてみると、市内には、認知症対応型共同生活介護を行うグループホームが15か所(定員：239人)、特定施設入居者生活介護を行う施設が2か所(定員：129人)、地域密着型特定施設入居者生活介護を行う施設が2か所(定員：49人)が整備されており、認定者1人当たり定員をみると、全国、三重県に比べ、認知症対応型共同生活介護及び地域密着型特定施設入居者生活介護は上回っていますが、特定施設入居者生活介護は下回っています。